

令和 3 年度 宇佐市一般会計補正予算（第 13号）の概要

1. 予算規模

補正前の予算額	32,285,800 千円
今回補正予算額	645,300 千円
累計予算額	32,931,100 千円

2. 歳入補正

(単位：千円)

歳入款	今回補正予算額	累計予算額
地方交付税	277,401	8,931,675
分担金及び負担金	1,950	134,182
国庫支出金	58,246	6,104,822
県支出金	44,745	3,150,763
寄附金	70,000	471,381
繰入金	111,358	2,587,306
市債	81,600	2,709,193
計	645,300	

3. 歳出補正

(単位：千円)

歳出款	今回補正予算額	累計予算額
議会費	274	234,074
総務費	232,022	4,237,866
民生費	191,428	11,241,718
衛生費	5,809	4,110,836
農林水産業費	31,966	2,236,244
商工費	7,670	563,141
土木費	23,287	3,064,569
消防費	40,996	1,041,667
教育費	39,418	2,883,353
災害復旧費	72,430	77,360
計	645,300	

4. 補正予算の特徴

今回の補正予算は、ふるさと応援寄附金の見込額増加に伴う宇佐市ふるさと応援基金事業の増額をはじめ、白ねぎやぶどうなどの園芸産地振興や危険ため池の災害防止対策に係る経費を増額するほか、小中学校の児童生徒に貸与しているタブレット端末に導入する学習ドリルソフトの購入経費等の増額を行うものです。

また、台風9号及び8月豪雨で被災した農地農業用施設や道路・河川の災害復旧に係る経費を計上しています。

5. 主な事業概要

(1) 地方創生関連・大規模自然災害対策

事業名	補正額 (千円)	事業概要	所管課
宇佐市ふるさと応援基金事業	70,000	ふるさと応援寄附金の見込額が増加することに伴い、積立金等の各種費用の増額を行う。	まちづくり推進課
障害児通所給付費	58,457	障害児通所事業所の開設等に伴う児童発達支援や放課後等デイサービスの利用人数及び利用回数等の増加が見込まれるため増額補正を行う。	福祉課
園芸産地農地確保推進事業（白ねぎ）	5,200	白ねぎ産地拡大を図るため、農地中間管理機構を活用し、白ねぎ栽培用に農地を貸し出す地権者及び耕作者に対して補助金を交付する。	農政課
次代へ繋ぐ園芸産地整備事業（ぶどう）	6,158	規模拡大に伴う機械の導入が必要となる圃場に対し支援を行うことにより、生産者のスムーズな栽培環境の整備を図る。	農政課
ため池等整備事業	12,292	ため池の災害防止のため、法面保護や浸水対策に係る経費の増額を行うほか、ため池の廃止工事の追加を行う。	耕地課
花いっぱい運動事業	6,355	平成5年から始まった「宇佐市USAフラワーロード花いっぱい運動」が来年度に30周年を迎えるに当たり、土壌改善と空き花壇に防草対策を行う。	都市計画課
小中学校教育システム最適化事業	6,392	授業及び家庭学習の一層の充実を図るため、児童生徒に貸与しているタブレット端末に学習ドリルソフトを導入するとともに、Wi-Fi環境のない家庭に貸し出すモバイルルーターの通信費を増額する。	学校教育課

(2) 災害復旧対策

事業名	補正額 (千円)	事業概要	所管課
農地・農業用施設災害復旧事業	39,430	8月豪雨で被災した農地・農業用施設の復旧工事を行う。 農地 宇佐 6件、安心院 6件、院内 2件 施設 宇佐 11件、安心院 9件、院内 11件	耕地課
公共土木施設災害復旧事業	33,000	台風9号及び8月豪雨で被災した道路・河川施設の復旧工事を行う。 道路 安心院 4件 河川 院内 1件	土木課

6. 債務負担行為

地方自治法第214条の規定により、債務負担行為の事項、期間及び限度額の設定を行う。

事 項 宇佐市議会「本会議等テープ文字化」及び「会議録検索システム」業務委託

期 間 令和3年度～令和6年度

限度額 8,280千円 ほか70件

7. 繰越明許費

地方自治法第213条第1項の規定により、翌年度繰越事業について、繰越明許費の設定を行う。

新庁舎建設事業 35,201千円 ほか13件